



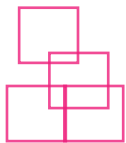
「空想したり、想像したり、フィクションを描くのは好きだけど、それをどう作品にしたらいいのかわからない」という方のための講座です。

小説・シナリオを書く—初級

土曜朝クラス ▶ 5月14日（土）開講

▶土曜朝クラス 10：30～12：00 全14回

講義日：5/14、5/28、6/11、7/9、7/23、8/6、8/27、9/10、9/24、10/15、10/29、11/12、11/26 +収録日



小説、ドラマ、ゲーム、アニメのシナリオ、漫画原作……。フィクションの世界でできることを広範囲に体験するカリキュラムだから、自分の創造性を活かせる場が発見できます。

最終講義は、声優、音響監督をお招きし、ボイスドラマの収録！プロ向けスタジオで、自分の作ったドラマが“作品”になる過程を体験します。

こんな方に
オススメです

- ▶フィクションの書き方を知りたい方
- ▶作家またはライターデビューしたい方
- ▶会社の仕事や子育てと書く仕事を両立させたい方
- ▶新人ライターとして、出版社や編集プロダクション、制作会社に売り込むノウハウや道筋をつけたい方
- ▶フィクションを書くことを楽しみたい方

習得
できます！

- ▶小説の書き方
- ▶シナリオの書き方
- ▶プロットの書き方
- ▶登場人物（キャラクター）の描き方
- ▶紙媒体・webそれぞれの需要・書き方
- ▶仕事の始め方／広げ方
- ▶売り込みの仕方／賞に応募するには？

受講料

〔一括〕

合計 105,000 円（税込）

入学金 10,000 円

授業料 76,000 円

添削料 12,000 円

資料代 7,000 円

- ★一括の場合はカード支払い可。
（VISAかMASTERのみ）
- ★教育ローンもご利用いただけます。
- ★当校や姉妹校の修了生は入学金不要。

<受講料振込先>

みずほ銀行 渋谷支店 普通 3112431 ヘンシュウノガッコウ

<申込方法>

編集の学校のサイトから web 申し込み、
またはメールでお知らせください。

<http://www.editorschool.jp>
info@editorschool.jp



小説・シナリオを書く一初級 【カリキュラム（全14回）】

土曜日 10:30～12:00 ▶開講日 5/14

▶第1回 5/14 『物語を創るための発想法』

アイデアから物語(プロット)を創るための発想法について講義。自分の内面を見つめなおし、作家として描いていくべき“テーマ”を発見してもらうとともに、既存の商業作品を分析し、物語のフォーマットを理解するための方法を学びます。
課題①-ショートショートを書く

▶第2回 5/28 『長編小説-長編を書ききるための秘訣』

純文学、エンターテインメント小説の書き方について講義。文学賞に応募するための長編小説を書ききる方法を紹介しします。

▶第3回 6/11 『短編小説-短編小説の構成法』

課題①を講評。短編小説の構成法を解説し、物語(プロット)と文章の関係について講義。短編小説のコンテストも紹介します。
課題②-短編小説のプロットを書く

▶第4回 7/9 『web小説-デジタルメディアの特性』

課題②を講評。モバイル小説やweb小説を例にインターネットメディアにおける物語の表現方法を解説。
課題③-短編小説を書く 課題④-ケータイ小説を書く

▶第5回 7/23 『ライトノベル-コミカルな表現方法を学ぶ』

中高生向けの小説(ライトノベル)の書き方について講義。ライトノベルならではの表現方法を解説し、中高生に支持されるテーマを考えます。

▶第6回 8/6 『課題の講評』

課題③と④について個別に講評を行い、あらためて作家として物語を創っていく上で重要となる“テーマ”を見つめなおします。

▶第7回 8/27 『シナリオ-さまざまなメディアのシナリオ』

映画やドラマ、アニメやゲームなど、さまざまなメディアにおけるシナリオのフォーマットを紹介。業界の現状についても解説します。
課題⑤-映画のあらすじをまとめる

▶第8回 9/10 『映画のシナリオ-ハリウッドのテクニック』

ハリウッド映画を例に、映画シナリオの構成方法について講義。課題⑤でまとめた映画のあらすじをもとに、アクション映画のプロットを書きます。
課題⑥-映画の1シーンを想定したシナリオを書く

▶第9回 9/24 『ドラマ&アニメのシナリオ・シーンで設定を解説』

ドラマやアニメの冒頭シーンを例に、シーンで視聴者に設定やテーマを伝えるための技法を紹介。
課題⑦-10分の短編ドラマを想定したシナリオを書く

▶第10回 10/15 『ゲームシナリオのフォーマット』

テキストアドベンチャーゲームを例にゲームシナリオのフォーマットを紹介。恋愛をテーマにしたテキストアドベンチャーゲームの一般的なプロットについて解説。

▶第11回 10/29 『課題の講評』

課題⑥と⑦について個別に講評を行い、シナリオを書くための基礎的な技術を確認します。

▶第12回 11/12 『ボイスドラマのシナリオ』

ラジオドラマやドラマCDなどのシナリオの書き方を解説。音声と効果音だけで物語を進めるテクニックを紹介しします。
課題⑧-ショートコントをテーマに3分程度のボイスドラマシナリオを書く

▶第13回 11/26 『課題の講評と総括』

課題⑧を個別に講評。作品を完成させます。
講義の最後に物語を書き続けていくためのコツを紹介しします。

▶第14回 日程は8月に決定 『ボイスドラマの収録』

声優や音響監督を招き、課題⑧で創ったショートコントを収録しします。自作の収録時には、声優に物語のポイントを解説してもらったり、セリフのニュアンスを伝えてもらったりと、ボイスドラマの現場でシナリオライターが行う作業を体験してもらいます。

◆講師プロフィール

斎藤ゆうすけ フリーランスライター

1977年生まれ。作家、水城正太郎をリーダーとするクリエイター集団“A-team”に所属。ライターとしてPCやゲーム、アニメなどの記事を執筆。ボイスドラマやゲームのシナリオ、アニメやゲームのノベライズ、ラジオ番組の構成や映像コンテンツの企画、モバイルコンテンツの企画・制作を行う。『アイドルマスター① やすらぎの旋律』などのノベライズ作品、『世界ふしぎ発見DS』などのゲームシナリオ、『噂屋』などのボイスドラマシナリオを担当。

*やむを得ぬ事情により、日程・内容が変更になることがあります。